

祝 創立100周年

YUKI

未来を究明する油木高校



令和4(2022)年度

広島県立 油木高等学校 & 神石高原町連携型中高一貫教育ガイド版



油木高等学校
ホームページ

校歌

葛原しげる 作詞
梁田 貞 作曲

一 天照らす日の光を熱を

あまねくそそぎみたすごと
世によろこびを望みを幸を

永劫みたまさん願いで

蛩雪かざしてはげみては

油木高校にあすあるわれら

二 吉備津の森に濃緑たたえ

並木の杉の栄ゆるは
大地に根ざし深くも強く

枝と枝と組むにも伸ばすにも

謙譲ゆかしく守ればと

油木高校にあすあるわれら

三 仙養ヶ原人こそ知らね

年ごと千草おのがじし
黄に紫に真白に紅に

正しく咲きては示すかと

真理を求めていそしみて

油木高校にあすあるわれら

目次

04	油木高校の紹介
06	油木高校トピックス(令和3年度版)
08	普通科
09	産業ビジネス科
10	産業ビジネス科(各種大会やイベントの様子)
11	ICTの活用
12	部活動
14	Dormitory(寮生活)
15	はやぶさ塾&神ゼミ
16	進路状況
17	油木高校卒業生からのメッセージ
18	油木高校生の活躍ぶりが新聞紙上に紹介されました
22	神石高原町連携型中高一貫教育について
23	教科の連携で確かな学力の育成
24	部活動・生徒会・行事連携で健全な心身の育成
25	教科外(総合的な学習(探究)の時間・生徒指導・進路指導等)連携で未来を拓く生徒の育成
26	神石高原町が実施している油木高校生への8つの支援
27	油木高校を地域の皆様が応援しています
裏表紙	油木高校へのアクセス&入試日程



第34代 校長
原田 豊之

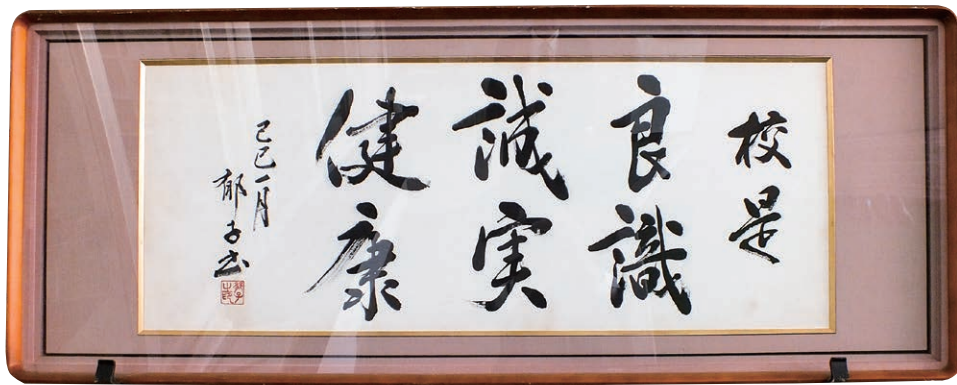
本校は神石高原町唯一の高等学校であり、今年で100周年を迎える歴史ある学校です。地域の方々の熱い思いに支えられ、これまで数多くの優れた人材を輩出してきました。次の100年を展望し、神石高原町の文化や産業に学びながら、広い視野を持ち、身近なところから行動でき、社会に貢献できる人材の育成を目指して、これからも挑戦し続けていきます。

現在は、普通科と産業ビジネス科の2科を併設する総合型の高等学校です。普通科では、生徒一人一人の多様な進路に対応したきめ細かな教育活動を展開しています。また、産業ビジネス科では、地域農業の課題に取り組むとともに、豊かな自然環境を有効活用しながら地域の活性化につなげる教育実践を行っています。

本校は平成26年4月から連携型中高一貫教育校として、地元の2中学校と密接に連携した教育活動を行っています。具体的には、中高教員による交流授業及び部活動交流、教科外での中高生による「次世代議会」での政策提言等々があります。これらの教育活動が、地域全体で次の世代を担う生徒の育成に役立つものと考えています。

また、連携型中高一貫教育の他に、本校の教育活動をより確かなものとするために、次のような取組があります。幅広い生徒の進路希望に対応するための公設学習塾「はやぶさ塾」、課題発見・解決能力等の育成を目的とした公設塾「神(JIN)ゼミ」、オーストラリアの姉妹校留学、部活動トレーナー指導などです。これらは、神石高原町の御支援によるもので、生徒の学校生活をより充実したものにしています。

本校の教育目標にもありますが、連携型中高一貫教育校として、神石高原町との協働を通して、地域の文化や産業を背景とする特色ある教育内容を実践し、「グローバル(地球規模の視野で考え、地域視点で行動する)」で、社会に貢献できる人材を育成していきたいと考えています。そのために、一人一人が自分の夢を実現できる学校を目指して、生徒と教職員が協働して取り組んでいきます。



校章の由来

昭和23年学制改革に伴い、普通科も置く総合高校として発足したため、広く一般から公募した。その中で選考され、京都市在住の専門家の手で、蛭と雪を合わせたこの形が出来上がり現在に至る。

校歌の第一番の歌詞に歌い上げられ「蛭雪をかざす」こととなる。



油木高校の紹介

沿革

(1) 沿革の概要

- 大正 11(1922). 3.31 神石郡立神石農学校設立認可(修業年限2か年)
 〳 11(1922). 5.15 神石郡立神石農学校開校
 〳 12(1923). 4. 1 県移管により広島県立油木農学校と改称
 〳 14(1925). 4.30 女子部を設置(修業年限2か年)
 昭和 16(1941). 2. 8 男子部の修業年限を3か年に変更
 〳 22(1947). 4. 1 女子部の修業年限を3か年に変更
 〳 23(1948). 5. 3 学制改革により広島県油木高等学校と改称し、普通科,農業科,女子農業科を設置
 〳 23(1948). 6.30 定時制課程の3分校を併設(豊松,小畠,牧)
 〳 24(1949). 4.30 高等学校再編成により通常課程に普通科,農業科,生活科を設置
 〳 25(1950). 3.28 通常課程に畜産科を設置
 〳 34(1959). 4. 1 定時制課程の牧分校を神石分校と改称
 〳 36(1961). 4. 1 生活科を家政科と改称
 〳 37(1962). 4. 1 通常課程を全日制課程と改称
 〳 38(1963). 4. 1 全日制課程の家政科を生活科に改称
 神石分校に全日制課程を設け,農業科,家政科を設置
 〳 40(1965). 4. 1 定時制分校生徒募集停止,全日制課程生活科に1学級を増設
 〳 43(1968). 3.31 定時制課程豊松分校,小畠分校を閉校
 〳 43(1968).10. 1 広島県立油木高等学校と名称変更
 〳 46(1971). 4. 1 本校農業科,畜産科の募集を停止し,農業経営科設置
 〳 47(1972). 4. 1 神石分校,農業科,家政科の募集を停止し,普通科設置
 〳 53(1978). 4. 1 神石分校募集停止
 〳 55(1980). 3.31 神石分校を閉校
 〳 58(1983). 4. 1 生活科募集停止
 平成 3(1991). 4. 1 産業ビジネス科新設,農業経営科募集停止
 〳 24(2012). 1.26 キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰 受賞
 〳 25(2013). 8.15 豪州バンダバーグ・クリスチャンレッジと姉妹提携
 〳 26(2014). 4. 1 連携型中高一貫校としてスタート
 〳 28(2016). 1.12 新築芝蘭寮の移転開寮
 令和 4(2022).10.30 創立100周年記念行事(予定)

(2) 卒業生数

単位:人

校別	科	旧制農学校	普通科	家政	農業	畜産	農業経営	生活	産業ビジネス	計
本校		2,633	4,785	734	840	440	521	1,021	731	11,705
分校			140	846	818					1,804
計		2,633	4,925	1,580	1,658	440	521	1,021	731	13,509

(3) 教育目標

地域社会における自校の使命(ミッション)

連携型中高一貫教育校として、学校の所在する神石高原町との協働を通して、地域の文化や産業を背景とする特色ある教育内容を実践し、「グローバル(地球規模の視野で考え、地域視点で行動する)」で社会に貢献できる人材を育成します。

使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

(ア) 基本的な考え方 ～ 令和4年度創立100周年 ～

- a 地域の抱える課題に地域に人々と協働し、課題解決に寄与する。
- b 地域の視点と国際的な視野を持った生徒を育成する。
- c 地域の義務教育学校と連携し、一貫性のある教育を実現する。
- d ワクワク感を持って日々教育実践に励む職員集団を形成する。

(イ) 育てたい生徒像 ～ 神石高原の未来を託せる生徒 ～

- 普通科: 応用的な教科学力を習得し、さらに継続して探究しようとする姿勢を身に着けた生徒
- 産業ビジネス科: 専門的な知識・技能を習得し、その専門性を発揮する姿勢を身に着けた生徒
- 両科共: 地域課題を洞察する力を習得し、解決に挑み続ける姿勢を身に着けた生徒、失敗を恐れずに、様々な課題に対して「挑戦」し続けることができる生徒

【重点的に育てたい資質能力】

- ① 目標を設定し、自分の学習を、目標達成に向けてより効率的に修正、変更し続けることができる(メタ認知)
- ② 事象や自分の意見について、整理し構造化し、論理的にまた根拠を明らかにして説明することができる(論理的思考)
- ③ 自ら課題や目標を設定し広い視野をもって、それに必要な判断を行い、効果的に行動することができる(主体性)
- ④ チームで作業をする際に、共通の目標達成のために、チーム内外に関わらずより広範囲の他者への尊重と協力ができる(協働性)
- ⑤ 異なる文化・習慣価値観等の存在や違いを認め受け入れ、共存に向けて、創造的で感性豊かな活動や適切な対応ができる(多様性)



神石高原町内唯一の伝統ある高等学校

年間行事 (新型コロナウイルス感染症に係る影響で変更もありえます)



4 | Apr.

- 1学期始業式
- 入学式
- 部活動体験週間
- 新入生オリエンテーション
- 新入生合宿研修
2・3年生遠足
- 生徒総会
- 進路面接週間
- 部活動ミーティング
- 公設塾「はやぶさ塾」入講式



5 | May.

- 全校集会
- 部活動ミーティング
- 開校記念日
- 中間考査
- 壮行式
- PTA総会
- 進学マナープラン説明会
- 3年生進路ガイダンス



6 | Jun.

- 全校集会
- 衣替え
- 部活動ミーティング
- 学園祭
- 校内就職説明会
- 期末考査



7 | Jul.

- 全校集会
- 壮行式
- 部活動ミーティング
- 生徒会執行部役員選挙
- クラスマッチ
- 1学期終業式
- 犯罪防止教室
- 三者懇談
- (インターンシップ)
- オープンスクール



8 | Aug.

- 夏期補習
- 2学期始業式
- 産業ビジネス科
一日体験入学
- YUKIグローバルエデュケーション
プログラム(豪州短期留学)



9 | Sep.

- 部活動ミーティング
- 1・2学年進路講演会
- 就職試験出発式
- 体育祭
- 広島県一斉防災訓練



10 | Oct.

- 全校集会
- 衣替え
- 中間考査
- 修学旅行
- 読書週間
- 部活動ミーティング
- 創立100周年記念行事



11 | Nov.

- 学校へ行こう週間
- 全校集会
- ヒューマンフェスタ
- マラソン大会
- 薬物乱用防止教室
- 性教育講演会
- 部活動ミーティング



12 | Dec.

- 期末考査
- 学習成果発表会
- 2学期終業式
- 部活動ミーティング
- 三者懇談
- 2年生学習合宿
- 防災訓練
- 3年生冬期補習



1 | Jan.

- 3学期始業式
- 部活動ミーティング
- 共通テスト校内模試
- 大学入学共通テスト



2 | Feb.

- 3学年学年末考査
- 一次選抜等・連携型選抜入試
- 英語スピーチ・
レシテーションコンテスト
- 同窓会入会式
- 部活動ミーティング



3 | Mar.

- 卒業証書授与式
- 学年末考査
- 二次選抜入試
- 部活動ミーティング
- 3学期終業式
- 合格体験発表会
- 入学者説明会
- 離任式
- 春季補習

油木高校トピックス 令和3年度版

三次家畜市場で油木高校産の子牛が最高価格で評価される!

高校生が手塩に 子牛せりで最高価格106万円



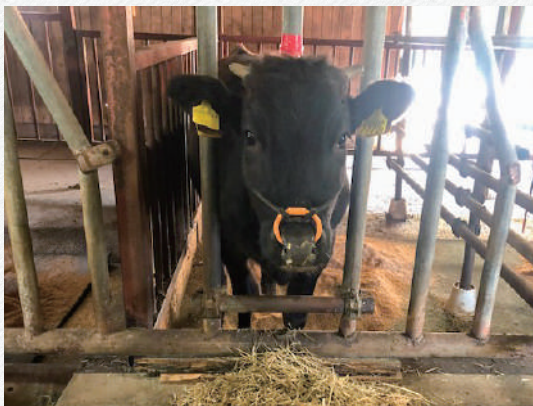
神石牛の血 守り育てる

【広島 福山市】地元ブランド「神石牛」となる「神石血統」の保畜活動に取り組む油木高校農業科は、7日三次市で開かれた子牛せり市場で表彰を受けた。10月の市場で飼料が育てた去勢牛が106万1000円、出場30頭の中最高の値となったことが発表された。同校産牛の最高価格も更新。1000頭の創設から100年となる地ブランド「神石牛」の取組が実を結んだ。

広島県立油木高 産業ビジネス科

同校は、養殖産牛の頭子牛を頭子牛として飼育し、広島県産牛保種センターと連携し、大正天皇の崩御時に養育された「養殖」につながる「神石血統」の保存に取り組む。「神石牛」は、町やJA福山市で組織する「神石牛販売協議会」の黒毛和種の子牛で、または米産産牛の町内で取組む。買値は等級以上を留まりは以上と一定の基準を設け、声掛けの血統を引き継ぐ。第2の横断システムを「神石血統」とし、町内で生まれは、県内最長期間飼育される「神石牛」として販売する。最高価格の去勢牛の父は「安福久」、母牛は「れんげい」は、祖母から神石血統を引き継いでいる。飼育では、畜産専攻の7人が、飼料の作りやきめ細かい牛舎の温度調節などを手作業で管理し、畜産の基礎を身に付けていく。卒業後には農業技術大学校への入学を希望する3年生の原田勉実さん(18)は「畜産関係の仕事に就き、歴史ある神石の血統を育てていきたい」と意気込みを語った。

日本農業新聞 令和3年7月15日



5月28日(金)三次家畜市場で行われた子牛のせり、油木高校産の去勢牛がその日の市場において最高金額で評価されました。

産業ビジネス科3年生ナマズ班の企画行事 「じんせきワクワク大作戦」みんなでナマズを捕まえよう!

夏休みの8月8日(日)、町内の廃校プールを活用してナマズ養殖に取り組んでいる産業ビジネス科3年生ナマズ班が、福山市と神石高原町内の小学生を対象にナマズのつかみ取り体験を実施しました。高校生がナマズの生態や捕まえ方を説明し、子どもたちと一緒にナマズを捕まえました。「楽しかった!」「思った以上に簡単につかめた!」「スルスルしていた!」など様々な感想を述べていました。つかみ取り体験後、地域の方々が用意していただいたナマズの天ぷらやかば焼きなどを食べ、参加者は口々にとても美味しかったと感動していました。



油木高生が交通事故被害拡大防止に貢献し感謝状授与

中国新聞 令和3年10月6日

神石高原町坂瀬川の国道182号で軽自動車か路線バスに追突した8月17日の事故で、バスに乗っていた油木高3年西岡沙菜さん(17)＝福山市神辺町＝がけが人を助け、発煙筒をたくなど活躍した。福山北署が4日、二次被害を防いだとして感謝状を贈った。

当時の乗客は、帰宅中の同校の生徒たち10人。農業実習を終えたばかりの西岡さんは疲れて最後部右側の座席で眠っていた。突然「ガシャン」という音と共に体前めりに。後輩のうめき声とガソリンの臭いで事故を察知した。

運転手には発煙筒があった。母親から「事故の時に使うもの」と教わっていた。バスを降りた。前方が大破した軽自動車を見つけ、駆け寄ると高齢男性がハンドルと座席の間に挟まれていた。それ以上圧迫されないようにシートを動かすなどした。

軽自動車には発煙筒があった。母親から「事故の時に使うもの」と教わっていた。バスを降りた。前方が大破した軽自動車を見つけ、駆け寄ると高齢男性がハンドルと座席の間に挟まれていた。それ以上圧迫されないようにシートを動かすなどした。

軽自動車には発煙筒があった。母親から「事故の時に使うもの」と教わっていた。バスを降りた。前方が大破した軽自動車を見つけ、駆け寄ると高齢男性がハンドルと座席の間に挟まれていた。それ以上圧迫されないようにシートを動かすなどした。

感謝状を受け取った西岡さんは「困っていたら人を助けようと思っていました。しっかり行動できた」とはにかんでいた。(猪股修平)

帰宅のバスで事故に遭遇

負傷しながら発煙筒



感謝状を受け取った西岡さん



第72回日本学校農業クラブ全国大会(令和3年度兵庫大会)

昨年度はコロナの影響で中止となった全国大会でしたが、今年度は兵庫県で開催され、2年ぶりの参加となりました。

本校からは農業鑑定競技会の「農業」分野に3A原田勉実君、「園芸」分野に2A池元寛喬君が出場し、大会へ向けて放課後や休憩時間なども利用して一生懸命勉強し大会へ臨みましたが、結果は残念ながら賞には届きませんでした。しかし貴重な経験となりました。



総合的な探究の時間で神石高原産米をカープ球団に贈呈を企画!

総合的な探究の時間でプロ野球広島東洋カープ球団の集客戦略から町おこしのヒントにしようと、普通科3年生の後藤優輝君・根川和也君は直接カープ球団を訪れ、色々と取材したり球場を見学したことから「お世話になった恩返しをしよう」と企画したのが、「がんばれカープ!神石高原の源流米を食べてもらおう!」をキャッチフレーズに、町内農家に呼び掛けて2週間で1tの新米を集めるプロジェクトを立ち上げました。その結果、町内の多くの農家から町内産米が届けられ、カープ球団へ贈呈しました。



油木高産キャベツに(株)エブリイ地縁マルシェ生産者表彰

10月28日(木)、(株)エブリイから夏に出荷したキャベツの反響がよく、地縁マルシェ生産者表彰銅賞を頂きました。この表彰はエブリイの各店舗で1組に表彰される制度だそうです。

栽培した中心メンバーは産業ビジネス科3年生「課題研究」野菜班4名で、6月上旬～7月中旬にかけて百景館、さんわ182ステーション、そしてエブリイへ合わせて600玉以上、約1tのキャベツを出荷しました。

エブリイへ出荷される油木高校の野菜には1年間MVPシールを貼って出荷されます。



吹奏楽三校合同演奏会 「第5回 やまぼうしコンサート」の開催

3月27日、やまなみ文化ホールにおいて連携型中高一貫校の油木高校・三和中学校・神石高原中学校の吹奏楽部による合同演奏会「第5回 やまぼうしコンサート」が開催されました。

本コンサートは町内中・高校の吹奏楽部員たちの「音楽で地域に明るい風を吹かせたい」という熱い思いから5年前に産声を上げ、地域の恒例コンサートとなっています。しかしながらコロナ禍のため昨年度同様本年度も地域の方々のご来場は叶いませんでした。後日、ケーブルテレビのかがやきネットでも町内に放映されました。



普通科

大学進学を主眼に多様な進路に対応します

1. 多様な進路を可能にする基礎・基本の徹底を図りながら、2年生からは文科系・理科系を選択しての教育課程となります。
2. 少人数・習熟度別のクラス編成による手厚い態勢で、徹底した指導をしていきます。
3. 「総合的な探究の時間」には豊富な体験学習を通して、自己の在り方、生き方について考え、21世紀型スキルを養成していきます。

進路に合わせた受験準備 学習合宿



2年生の希望者を対象に、学習合宿を12月に実施しています。

大学進学を応援 四大受験サークル



大学進学を志す生徒が集い、学習意欲を喚起し合い、互いの存在を学習継続の力にします。

大学進学を更に応援 公設学習塾 はやぶさ塾



受験のノウハウが豊富な「福山市の学習塾」の協力で、個に応じた指導により着実に実力を付け、大学進学のための学ぶ姿勢を養います。

新大学入試制度への対応策 神(JIN)ゼミ



新しい大学入試制度で導入された「知識学力以外の力」(思考力・判断力・表現力+主体性・多様性・協働性など)の養成を目的とした公設塾が開設されており、明日ある我ら(探究的な学習の時間)と連携した「知識学力以外の力」の学びを深めています。

☆教育課程 (2年生時から文科系・理科系の選択)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年		現代の国語	言語文化	公共	数学I	数学A	化学基礎	保健	体育	音楽I 美術I 書道I	英語 コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	情報I	明日 ある 我ら	LHR																
2年	文系	論理国語	古典探求	地理総合	歴史総合	数学II	数学B 音楽II 美術II 書道II ライフスキル基礎	物理基礎	生物基礎	文学国語	保健	体育	英語コミュニケーションII	論理・表現II	明日 ある 我ら	LHR																
	理系						数学B	地学基礎									化学															
3年	文系	論理国語	古典探求	日本史探求	発展化学	数学演習	発展数学	現代文研究	英語研究	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	発展体育	器楽実習	明日 ある 我ら	LHR																	
	理系			地理探求	現代社会研究	生物研究	文学国語	英語研究				世界史探求	政治・経済			絵画創作	生活と福祉	創作書道	発展生物													
					ライフデザイン	英語演習	服飾手芸	体育				国語表現	生物 物理																			

産業ビジネス科

社会に出て役に立つ実践能力を身に付けます

1. 農業及び自然環境に関わる専門的な知識や技能の習得を図ります。
2. 各種資格(小型フォークリフト, 小型建設機械, 農業技術検定など)の取得ができます。
3. 地域との交流を図りながら, 地域産業や地域課題をテーマに研究し, 地域活性化策を探ります。

地域農業実践類型

- ◎ 地域農業の課題を明確にし, 地域の農業の在り方を検証する。
- ◎ 栽培, 農業機械, 経営に関わる技術を身につけ, リーダーを育てる。

野菜

地域資源活用

地域農業経営

農業と環境

総合実習

栽培と環境

6次産業実践類型

- ◎ 地域環境を有効活用し, 産業として地域の活性化につなげていくための実践を行う。
- ◎ 地域保全をしながら地域の自然を活かし, 生活を楽しむ実践技術を身につける。

栽培技術

6次産業

畜産



☆教育課程 (2年生時から2類型に分かれて学習: 希望選択)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育	保健	音楽I 美術I 書道I	英語 コミュニケーションI	家庭基礎	情報I	農業と環境	総合実習	LHR																	
2年	地域農業 実践類型	論理国語	歴史総合	数学A	生物基礎	物理基礎	体育	保健	論理 音楽II 美術II 書道II	英語 コミュニケーションII	野菜		地域農業 実践	栽培と環境	総合実習	LHR															
	6次産業 実践類型										食品製造	畜産	6次産業 研究	栽培技術																	
3年	地域農業 実践類型	論理国語	地理総合	数学演習	論理・ 表現 I	英語 コミュニケーションII	体育	日本史研究	数学応用 政治・経済	実習英語 器楽実習 絵画創作 創作書道	地域資源活用		地域農業 経営	総合実習	課題研究	LHR															
	6次産業 実践類型			数学明解				ライフスキル	生活と福祉		畜産	食品製造																			
							生物研究	発展体育	国語表現																						

産業ビジネス科

毎年開催されていた農業系の大会やイベントで素晴らしい実績を上げてきた油木高校ですが、昨年度はコロナの影響で中止され、校内活動がほとんどでした。(令和3年度版)



5月26日

ナマズのふ化作業



6月21日

中高連携花植え作業(三和中)



6月23日

学校農業クラブ県大会
(プロジェクト・意見発表)



7月15日

ナマズ養殖池の整備と藻の除去作業



8月16日

「未来の畜産女子育成プロジェクト」に参加



8月19日

「天空そば」の栽培にチャレンジ



8月20日

自校でのフォークリフト講習会



9月30日

「ナマズ知ってる?」神石小3年生出前授業



11月10日

油木小2年生&油木保育所の児童・園児
とのチャレンジ農園(サツマイモの収穫)



12月9日

そば打ち体験学習



1月13日

積雪している冬場にナマズ捕獲に奮闘



3月22日

豊松小児童への
フラワーアレンジメント教室の開講

ICTを活用した様々な教育活動！

～ ICTでつながる油木高校生 ～

油木高校では、ICTを活用した教育活動を幅広く実施し、生徒が様々な場面につながっています。

本校はCOREハイスクール・ネットワーク事業に参加しており、福山誠之館高校からの授業配信により、より幅広い科目選択が可能になります。また、東城高校や日影館高校と合同授業することにより、一層多様な生徒と交流しながら各学校や地域の課題を共有し、より広い視野での課題解決に取り組んでいます。

また、本事業で導入された大型ディスプレイと配信機材を生かし、web会議という形での新たな交流機会も増えました。

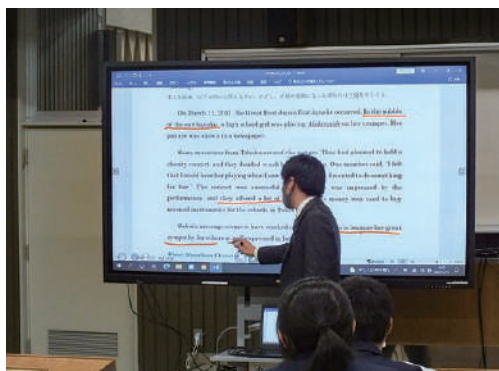
そして、Wi-Fi環境、生徒個人所有のタブレット、全教室に配置されたワイヤレス接続可能なプロジェクターを生かし、普段の授業でもICTを生かした授業を実施しています。また、感染症対策でクラスマッチ等の行事も体育館から教室へ配信することで、密を避けつつ参加できる新しい形での行事の実施も行っています。



「COREハイスクール・ネットワーク事業」でネット配信授業を受講している様子

COREハイスクール・ネットワーク事業とは…
令和3年度から広島県の新規事業として実施されている「中山間地域の学校における遠隔教育の推進事業」で、都市部の大規模校から中山間地域の小規模校へ授業配信をはじめとする遠隔教育を行うことで、小規模校では開設することのできない多様な選択科目や学校設定科目を開設したり、多様な人々と協働学習を行うことが可能となります。

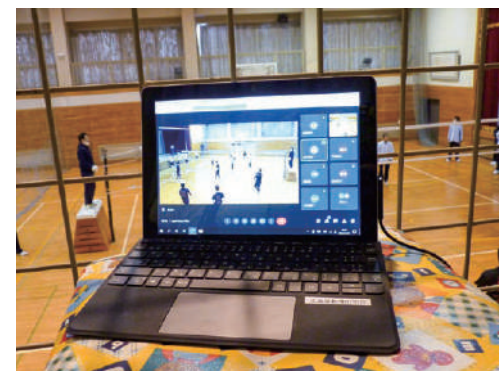
その他のICT活用場面では



様々な教科で配信機材等の活用



Web会議をしている様子



コロナ対策で密を避けて行事をネット配信

部活動紹介

高校生活! 部活動も頑張っています!

体育系クラブ



硬式野球部 主将 3年B組 後藤優輝

公立校ながら、寮や専用球場、室内練習場、遠征バス等環境が整い、愛情をもって接して下さる先生方、地域OBからの厚い期待を感じられる最高の野球部です。文武両道を実践し、町外からトレーナーを招き、選手17名全員が格段に成長しました。必死で頑張る選手達をサポートしてくれるマネージャー(現在5名)も募集中です。21世紀枠での甲子園出場と一緒に目指しましょう!スポーツマンとしてだけでなく人間的成長ができる3年間をお約束します。



女子バレーボール部 部長 2年B組 水永絹香

女子バレーボール部は、県大会での1勝を目標に日々練習を頑張っています。しんどい練習もありますが、仲間と共に戦い、成長していくのは本当に楽しく、やりがいがあります。ぜひ、油木高校で私達と一緒にバレーボールをしましょう!



サッカー部 部長 3年B組 妹尾直大

僕たちサッカー部は、現在17人で活動しています。僕たちは「点滴穿石」をスローガンとして日々練習に取り組んでいます。少ない練習時間の中、1日1日の練習を大切に、一勝でも多く勝ち続けられるよう頑張っています。



卓球部 3年B組 部長 大田立

部員は現在21人で活動しています。卓球のやる気やモチベーションの高い人ばかりで、みんな個人目標に向かって頑張っています。部員みんな仲がよく楽しく練習しています。また卓球ができる環境が整っています。是非入部期待しています。

学校に隣接する
町のスポーツ施設も利用できる

油木屋内グラウンド



剣道部 部長 1年B組 永谷大蔵

剣道部は1年生2名で、火水木金曜日に活動しています。活動場所は格技場2階です。

現在、部員募集中です。一緒に剣道部で活動しませんか!



ソフトテニス部 部長 1年B組 谷貞莉湖

ソフトテニス部は現在、部員3人で活動しています。平日は基礎的な練習を、土曜日は試合形式で本番を意識して練習しています。人数は少ないですが、試合でいい結果を残せるように、日々頑張っています。



陸上部 部長 3年B組 内樋勇仁

陸上部は3年生4人、2年生5人、1年生3人の計12人で活動しています。春夏秋の3大会で全員県大会出場を目標に、日々楽しく練習に励んでいます。これまで運動部に入っていない人や陸上経験の無い人でも、気軽に入って楽しめる部活動です。

令和3年度からトレーニング全般のプランニングも実施! 詳しくは→P26へ

自立・自律できる生徒の育成と安心できる学校を確立するという生徒指導目標を立て、新入生オリエンテーションを早い時期に実施し、生徒会の執行部を中心に学校生活や部活動紹介をし、新入生を部活動に加入させる取り組みを行っています。

文化系クラブ



吹奏楽部 部長 3年B組 奥田愛海

吹奏楽部は「吹く人も聴く人も楽しい演奏」を掲げ、日々切磋琢磨しています。主な活動は、文化祭でのコンサートや野球応援、三校合同定期演奏会に加え、地域行事でも積極的に演奏参加させてもらっています。



書道部 部長 3年B組 中村日葵

書道部は今年度、3年生4名、2年生5名で毎週水曜日と金曜日の放課後活動しています。100周年に向けて、部長が校歌の一節「大地に根ざし深くも強く」と横断幕に揮毫しました。先輩方が築かれた油木高校書道部を更に部員全員で守り続けます。



美術部 部長 3年B組 三枝百花

美術部は毎週水・金曜日の放課後、18時まで活動しています。先生に許可を取れば、火・木曜日にも活動することができます。兼部もでき、部活内の雰囲気も良く、フレンドリーな部活です。美術部なのでもちろん絵も描きますが、美術に関係していれば何をしても良いです。こんな部活ですがよろしくおねがいします。



食物部 3年B組 部長 重藤沙世

食物部は、週に1回放課後活動しています。主な活動は「お菓子作り」ですが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、調理活動が難しい時は、手芸活動を行っています。自分たちができることを模索しながら活動しています。



茶道部 3年A組 部長 西田直輝

茶道部は週に1回、放課後に活動しています。茶道と聞くと「むずかしい」イメージがある方も多いと思いますが、そんな事はなく、先生方や先輩方がやさしく教えてくださいるので、分かりやすく楽しい部活です。



地域創生同好会 2年A組 部長 森山拓海

地域創生同好会では、地域魅力化プロジェクトと題し、主には楽天ITスクールとドローンの活動をしています。ドローンでは資格取得の為、空撮や基本操作などを日々練習しています。初めての人でも簡単に飛ばすことができます。



BC(ブロードキャスティング)部 部長 3年B組 寺垣内洸

BC部は放送部のような活動をしていて、学校内の行事での司会進行や、実況などを行います。そして時にはボランティア活動として町内の行事の司会なども積極的に行い、地域とのふれあいも非常に多い部活です。



囲碁・将棋部 部長 3年B組 藤井徹也

私たち囲碁・将棋部は、毎週木曜日4時45分から学習室にて活動しています。活動人数は2年生7人で活動しています。みんな囲碁・将棋について、なにも分からない初心者ですが、一から始めて頑張っています。

Dormitory (寮生活)



し らん 芝蘭寮

定員：男子36名 / 女子12名

閉寮日：学校が休業となる長期休業中など
(土・日・祝日の宿泊は許可制)

寮費：運営費10,000円, 食費(朝:250円, 昼:500円, 夜:450円)

寮生活タイムスケジュール

- 6:30 起床・点呼・朝礼(食堂)
- 6:40 清掃
- 7:00 朝食 (食堂)
- 8:15 登校



～学校～



- 18:30 (門限)
- 18:00～19:30 夕食 (食堂)
- ～21:00 入浴時間
- 21:30 点呼・食堂施錠
- 22:00～23:00 就寝準備(自習)
- 23:00 消灯



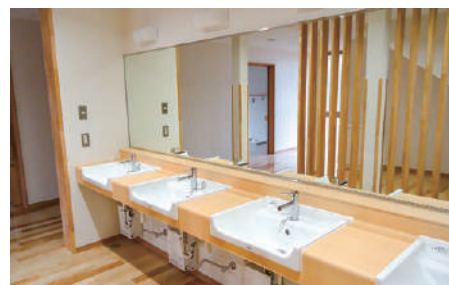
全室二人部屋で冷暖房完備



収納スペース付きベッドと学習机



食堂



清潔感あふれる洗面所



設備の充実した洗濯室



シャワーブースを備えた浴室

●寮生の声



〈男子寮:寮長〉
普通科 3年生
田邊 裕貴

油木高校の寮は、平成27年に建てられたので外見だけでなく施設の中もとても充実しており生活しやすい所です。また、先輩後輩の関係もとても良好で過ごしやすいです。他にも起床時間や消灯時間が決まっているので、規則正しい生活を送ることができます。洗濯や掃除も自分でしないとイケない為、自立の第一歩となるのでとてもいい経験ができます。寮内でのルールやマナーを守っていけば、楽しく充実した生活を送ることができます。



〈女子寮:寮長〉
普通科 3年生
三枝 百花

寮での生活は、洗濯や掃除などをみんなと協力して行うため、自立心が身につく、仲間を思いやる心を育てることもできます。決められた時間の中での自分の生活スタイルを創るので、自ら行動する力が身につきます。指導員さんも優しく、ご飯もおいしいので楽しい寮生活を送ることができます。

公設塾「はやぶさ塾」「神ゼミ」

油木高校にはそれぞれの学びたい！
に対応する公設塾があります！

はやぶさ塾

平成27年4月より受験のノウハウが豊富な福山市内の学習塾の協力により、油木高校内に公設塾「はやぶさ塾」を開講！

- 対象生徒 やる気のある油木高校1・2・3年生
- 開設教科 数学・英語・理科・社会・古文・漢文・英検・数検・漢検・公務員試験(映像授業)
- 開講日 毎週2回 ※ 祝日や長期休業中(春夏冬)は除く
- 開講時間 4～6月・3月 一月曜日 16:00～17:30
金曜日 18:45～20:15
7～2月 一月・金曜日 16:00～20:15
- 場 所 油木高等学校内の会議室
- 場 所 個別演習形式
複数名の塾講師によるコーチング+映像授業
※実施に当たっては、高校の教科担当も相談に乗る
- 受講料 1期当たり教科数に関係なく10,000円(1期:約38日)



先輩からのメッセージ 3年B組 三枝 百花

はやぶさ塾は、学習方法に関するアドバイスや分からない問題を分かるまで丁寧に教えていただいています。私は放課後、自分のしたい教科の学習を自分のペースで進めることができるので役立っています。勉強に不安がある人、自宅学習が苦手な人におすすめです。

一年生からのメッセージ 1年B組 古森 暖

はやぶさ塾は週に2回放課後に行われています。自分の苦手な教科や授業で学んだところの復習などをすることができます。先生が二人いてくださり、たくさん質問をすることができます。自分のペースで勉強でき、将来に向けて目標がある人、テストに向けて勉強したい人など、色々な人におすすめです。



神ゼミ

教科学習を指導する塾とは異なり、キャリア教育を含めた探究活動を推進していくことを目的に設置しています。

生徒たち一人一人の「なりたい」や「やりたい」を目標に、自己実現をめざす場所となります。現在は「河川調査」「プログラミング」「eスポーツ」「写真」「神楽」「地域ボランティア」と活動の幅も広がってきています。これらの活動を通して生徒が社会に出た時に必要とされる力(社会人基礎力)を養っていきます。活動の詳細や生徒の感想などについては、毎月発行の『神ゼミにゆうす』が油木高校のホームページ内に掲載されていますので、QRコード(表紙参照)からご覧ください。

- また、神ゼミでは大学の ※「総合型選抜」(旧AO入試)への対策も行っています。
- 志望理由書添削
 - 模擬面接、模擬グループワーク
 - プレゼンテーション添削 など

※「総合型選抜」とは

令和3(2021)年度に以前まで行われていたAO(Admissions Office)入試から変更された選抜方式で、受験生から提出された志望理由書のほか、面接、論文、プレゼンテーション、グループワークなどの試験を通して、学科への能力・適正や学習に対する意欲などを総合的に評価する入試方法で、最近は大大学ともこの入試方法を多く取り入れている。



eスポーツ



地域ボランティア



地域への取材



推薦入試対策

進路状況

先輩が語る合格体験発表会

令和3年度(合格者状況) ※○内数字は人数

◆国公立大学

高知工科大学(経営・マネジメント学群)【普通科:三和中 出身】
山口大学(工学部 知能情報学科)【普通科:神石高原中 出身】
福山市立大学(都市経営学部)【普通科:神石高原中 出身】

◆私立大学(4年制)

福山大学④, 創価大学④, 京都橘大学, 広島修道大学, 広島文教大学
川崎医療福祉大学, くらしき作陽大学, 倉敷芸術科学大学, 美作大学

◆短期大学 岡山短期大学②, 美作大学短期大学部

◆大学校・専門学校

福山職業能力開発短期大学校, 広島県立農業技術大学校④, 広島コンピュータ専門学校, トヨタ名古屋自動車大学校, 尾道福祉専門学校, 広島情報ビジネス専門学校, 穴吹ビジネス専門学校, 専門学校岡山情報ビジネス学院, 広島美容専門学校, 美作市スポーツ医療看護専門学校, 福山市医師会看護専門学校, 穴吹デザイン専門学校

◆公務員・就職

トラスト株式会社, 日東粉工業株式会社東城工場, 社会福祉法人東城有栖会, 東城森林組合, 広島和田金属工業株式会社, 社会福祉法人静方会, 株式会社ユウホウ福山工場, 株式会社キャステム, 服部オーガニック株式会社, Keeper技研株式会社, 株式会社フレスタ, 株式会社菊貞, 株式会社ヒルゼン高原センター, 株式会社ユニテックス, 休暇村帝釈峡, 矢崎部品株式会社



油木高校



神石高原中学校

三和中学校

過去5年間の卒業生進路決定状況

※大学欄()は国公立大合格者数

	卒業年度	大学	短大	専門学校	公務員	就職	その他	計
普通科	28年度	18 (5)	0	7	2	4	1	32
	29年度	12 (5)	3	9	1	3	2	30
	30年度	14 (3)	2	14	1	1	1	33
	R1年度	12 (5)	1	13	2	4	1	33
	R2年度	7 (1)	1	14	2	3	0	27
産科	28年度	7	2	16	0	13	0	38
	29年度	7 (1)	3	9	0	6	0	25
	30年度	1	0	12	3	13	1	30
	R1年度	5 (5)	1	15	0	10	0	31
	R2年度	2	1	6	1	13	0	23

過去5年間(H29~R3)の国公立大学への合格者状況

※○数字は人数

広島大学・京都教育大学・島根大学⑦・徳島大学・山口大学②・高知大学・名桜大学・県立広島大学③・尾道市立大学②・福山市立大学③・広島市立大学②・下関市立大学・公立鳥取環境大学②・高知工科大学

過去5年間(H29~R3)に進学した主な4年制私立大学

国内 明治大学・東京農業大学・桃山学院大学・江戸川大学・名古屋文理大学・皇學館大学・京都造形芸術大学・京都産業大学・神戸学院大学・神戸女子大学・岡山理科大学・くらしき作陽大学・就実大学・岡山商科大学・中国学園大学・岡山学院大学・広島修道大学・広島工業大学・広島経済大学・安田女子大学・比治山大学・福山大学・福山平成大学・南九州大学・環太平洋大学・梅光学院大学・福岡大学・山陽学園大学・東洋学園大学・立正大学・岡山医療専門職大学・京都橘大学

海外 Campbellsvills University (キャンベルズビル大学:アメリカ)

令和3年度卒業生からのメッセージ



株式会社 フレスタ

川上 日菜華 (産業ビジネス科:神石高原中出身)

「決めるって難しい」

私が就職活動で苦労したことは自分のやりたい仕事を決めることでした。私は何事もやるべきことを後回しにする癖があります。

そのおかげで就職や進学をするという意志が薄く、就職先を探すことに苦労しました。しかし、先生のサポートのおかげで自分の興味のある職業を見つけ、就職ができました。そのために頑張ったことは日々先生のもとに通い勉強に励んだことです。おかげで一般常識問題をちゃんと解くことができました。これからスーパーで働くので、お客様に安心して買い物をしてもらえる社員になれるように頑張ります。

油木高校の魅力はいろいろなことをたくさん経験させてくれるところだと思います。私が入学した産業ビジネス科は、人間的に成長して、将来どのような環境でも、活躍することのできる人材になれるように、野菜栽培や動物の飼育、加工実習、地域貢献などに、日々取り組んでいます。3年間で自分のやりたいことを見つけて挑戦してみてください。それが自分の成長につながる場合もあります。頑張ってください。



福山市立大学(都市経営学部)

横山 遥香 (普通科:神石高原中出身)

「自分の成長を感じる瞬間」

大学受験を通して後悔したことを3つ話したいと思います。まず1つ目は、積極的に検定に挑まなかったことです。大学によっては英検を利用して他の受験生よりも有利に立てることもあります。また、検定に合格するという目標を立てて勉強することは、自分の成長や大学受験の計画立案にも活かされると思います。

2つ目は、生活リズムが整っていなかったことです。早起きは三文の徳というように、朝早起きして午前中から勉強することは、気分も良くなりその日の計画も予定通り実行できます。

3つ目は、模試で高得点がとれるような得意科目がなかった事です。1教科でも2教科でも得意科目があると、受験生になって少し余裕をもてし、苦手科目にもしっかり時間をかけることができます。自分が好きな科目を極めて、苦手な科目をカバーできるようにしたいです。

最後に、受験生というこの期間はあっという間に過ぎます。その時間をサボるのも、勉強にあてるのも個人の自由ですが、勉強をして損をすることは無いです。勉強をしたからこそ味わえる楽しさがあります。受験勉強は辛いことの方が多かったですが、自分の成長を感じる瞬間が1番の幸せでした。勉強を頑張って充実した生活を送って欲しいです。



高知工科大学(経済・マネジメント学群)

後藤 優輝 (普通科:三和中出身)

「将来のこと、具体的に考えていますか？」

私は4月から高知工科大学に進学します。皆さんは今、将来のことを具体的に考えていますか?私は中学生の時、プロ野球選手になった後に学校の先生になるという夢を抱きました。しかし、私はへたくそすぎてプロ野球選手になるなんて人前では言えませんでした。また、中3の時に高卒でプロを目指すのはキツイと感じ、高校では着実に実績を作り大学からプロを目指そうと考えました。そこで、大学に行くために文武両道のバランスが一番とれると思った油木高校に進学しました。

大学進学を考え始めた私が本気で取り組んだことは面接で語れるネタ作りです。油木高校の総合的な探究の時間で私は「マツスタの集客の仕掛けを町に活用できないか」という研究をしました。実際にマツスタを見学しながら集客の仕組みのお話を聞かせてもらいました。そして、この研究を形に残したいと思い愛媛大学社会共創コンテスト地域課題部門に応募し奨励賞をいただくことができました。また、11月16日にはコロナ禍で苦しい中戦っているカープの選手に神石のお米を食べて元気を出してもらおうと約1トンのお米を送りました。これだけのことが総合的な探究の時間をフルに活用すればできます。

その他にも、受験対策に10人もの先生方、外部の方に毎日指導して頂き、学校が終わってもオンラインで夜中まで指導してもらったおかげで第一志望の大学に合格できました。

これから大学に進学しますが、どんどん新しいことに挑戦し、経験を積んでプロ野球選手目指して頑張ります。



広島コンピュータ専門学校(ビジュアルデザイン科)

立原 慈大 (産業ビジネス科:三和中出身)

「経験したことの無いことに挑戦する」

私の進路は神ゼミでの活動を通して音楽に触れる機会が増えたことで決まってきました。中でも、私が一番力を入れが、音楽のミュージックビデオ(MV)の制作活動です。プロの方に技術を教わって撮影をするという普通の高校生では経験できない活動を行うことができました。そして、自分の経験したことの無いことに挑戦することは私を大いに成長させてくれました。また、その活動の中では、他県の高校生と交流することもでき、とてもいい刺激になりました。このような活動ができる神ゼミは、他校にはない油木高校の魅力の一つだと思います。

これから、進路を考えていく上で色々不安なことやわからないこともあると思いますが、わからないまま何もしないことが一番無駄な時間です。そんな時はまず行動をしてみてください。そして、わからないときには先生に相談すると思います。きっと、次の一歩を踏み出すヒントをくださると思います。

令和3年度も油木高校生の活躍ぶりが新聞紙上に紹介されました!

ドローン資格 油木高生取得 地域活性化に活用へ

小型無人機ドローンの基本操作などを学ぶ油木高(神石高原町)の「ドローンアカデミー」の生徒3人が、国土交通省が認定するドローン操縦の民間資格を取得した。地域産業の活性化や同校のブランド発信につなげる。

いずれも3年の田島瑞希さん(17)、原田勉美さん(18)、山崎匡矢さん(17)。取得には10時間以上の飛行経験が必要で、放課後や土日を使って練習を重ねた。飛行に関わる法律、操縦が可能な条件などを勉強し、試験に挑んだ。

「はじめは機体を安定させるのが難しかったけど、



認定証などを手に喜ぶ山崎さん(左)、田島さん(中)、原田さん(右)

感覚で覚えていった」と田島さんは「技術を磨いて応用の資格も取りたい」と意気込む。ドローンの操縦を習い始めて約1カ月で取得した山崎さんも「自分の強みの一つとして自信にしたい」と笑顔を見せた。

アカデミーは2018年に結成。上空からの校舎の設備点検や空撮の練習など

中国新聞 令和3年7月14日

高校野球 広島大会 第4日

広島工 8得点猛攻



【油木-広島工】六回、左越え本塁打を放った土屋(6)を笑顔で迎える油木ナイン (撮影・大川万優)

「個の力」油木が一矢 中盤まで接戦着実にレベルアップ

第103回全国高校野球選手権広島大会4日は13日2球場で1回戦4試合があった。安芸府中は海田に8-10で、広島工は油木に8-1でそれぞれコールド勝ち。宮島工は世羅に5-4で逆転勝ちした。舟入は神辺に5-4で競り勝った。

第5日は16日、5球場で2回戦10試合がある。(18面関連)

きのうの勝敗

▽1回戦

宮島工	5-4	世羅	羅木
広島	8-1	油	田辺
安芸府中	8-0	海神	
舟入	5-4		

広島大会のこのほかの写真はホームページ「中国新聞デジタル」に掲載しています。

▽1回戦
広島工 10000010
油木 100004028

【油木-広島工】六回、左越え本塁打を放った土屋(6)を笑顔で迎える油木ナイン (撮影・大川万優)

「広島工は一回に敵打で先制し、五回は石原の3点一塁打などで4点を加えた。先発中間俊は7回を投げて5安打1失点。油木は要所での失策が響いた。

この日、先発の若羽場は昨年を7.1回を最速の13.5km/hで、6点を追った六回は、土屋が左越え本塁打で一矢報いた。「やっつけた」とは間違いない。下半身の運動量の教えが打球に表れた。

広島工に0-12で五回コールド負けした3年前の夏、当時中学生生キスタンド観戦した後藤士輝は、まだ勝てなかったと悔しさをかみしめる。たまたまの偶然か、2年生は少しずつ強くなり、プラスの方向に向かつてほしい。敵いっしょに、着実に高校との差を縮めている。(西村晴雄)

に取組む。担当の原岡剛志教諭(28)は「ドローンは産業としても期待される。活用法を考え、地域の活性化を目指してほしい」と話した。(佐伯春花)

【油木】	点	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
安	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
打	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	0	2	4
【広島工】	点	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安	1	1	1	1	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0
打	4	4	3	4	3	3	3	3	3	2	2	9	10	7

油 4 0 2 3 6 0
振球 4 2 4 4 0 7 1
広 4 2 4 4 0 7 1

▽本塁打 土屋
(中岡俊)▽二塁打 石原▽暴投 若林

中国新聞 令和3年5月21日

油木高校生の活躍ぶりが新聞紙上に紹介されました!

中国新聞 令和3年8月25日

油木高生 不便さ逆手に企画



神石高原町の油木高の生徒2人が、町内でのスマートフォンなどの通じにくさを逆手に取った「脱スマホ合宿」を企画し、愛媛大主催の「社会共創コンテスト2021」で奨励賞を受賞した。不便さに着目したユニークなアイデアと評価され、3333点の応募から選ばれた。

同校普通科3年の後藤優輝さん(18)と根川和也さん(18)が、総合学習で地域活性化をテーマに考えた。野球部員の2人は「マツダスタジアムのにぎわいにヒントがあるはず」と、球場を運営する広島東洋カープ球団を取材。試合が見えにくい観戦エリアにパーベキューの設備を据えるなど付加価値をプラスする手法から、不利な状況を先りにする「脱スマホ合宿」の発想に行き着いた。

合宿プランは、神石高原の自然を満喫できるように

「脱スマホ合宿」で奨励賞

光信寺の関係者と話し合う根川さん(左端)と後藤さん(左から2人目)

散歩やヨガで一日を過ごす内容に仕上げた。ただ、17日に同町の光信寺で計画した合宿は応募者ゼロで中止に。後藤さんは「反省を踏まえ、再検討したい」と悔しがる。今後は町のふるさと納税の返礼品のラインアップに加えてもらうなどの手だても探るという。

(猪股修平)

中国新聞 令和3年8月21日

新風びんご

高校生シンガー 油木高3年 梅岡琉生さん(17)＝神石高原町高蓋



動画共有サイトのTikTok(ティックトック)やYouTubeに、ヒット曲の弾き語りやオリジナル曲を投稿している。フォロワーは2万人以上。同級生の立原慈大さん(18)とのバンド「SOUND DRIVER」では地域イベントに積極的に出演している。

小学2年で7歳の兄とドラムを始め、そのうち兄の演奏に合わせて歌うように。三和音3年の時、立原さんの誘いでバンドを組み、文化祭のステージに立った。「震えるほど緊張し、ほとんど記憶がない」というが、観客の前で歌う楽しさに目覚め、歌手が目標になった。

油木高の「動画クラブ」で、

自作曲が話題 夢はプロ

同級生に「ミュージックビデオを作る」と持ち掛けられた。オリジナル曲を町民の自宅スタジオで録音し、町内の映像クリエイターの協力を得て制作。高校の楽しさを盛り込んだ内容が話題になり、YouTubeで3万回以上再生された。「したいことを詰め込んだだけの曲が、地域の協力のおかげで、多くの人に伝わった」と感謝する。

今年3月にはティックトックの動画がきっかけで、歌手志望の中高生が競う民放キー局のオーディション番組で優勝。来春の高校卒業後は上京し、歌手活動を本格的に進めるつもりだ。

「多くの人に聞いてもらえる曲を作り、20歳までにメジャーデビューする。地元で凱旋ライブをしたい」

(吉原健太郎)

つめおか・りゅうせい 憧れはロックバンド「ONE OK ROCK」。広島FMの番組でリスナーと共に曲を作り、今月放送された。



油木高生 カーブ愛込め 神石高原産米の贈呈を企画



カーブに贈る町内産米を手にする
後藤さん(左)たち

神石高原町の油木高3年と生徒有志が企画した。後藤優輝さん(18)たちが、プロ野球広島東洋カーブに贈る町内産米を5日まで募っている。総合学習で球団を取材したり球場を見学したりしたことから「お世話になった恩返しをしよう」

後藤さんは総合学習でマツダスタジアムの集客方法などを調べ、町内の観光客増加のアイデアを練った。協力してくれた同球団への感謝や、新型コロナウイルスス禍によるプロ野球の観客減などを踏まえ「神石高原町からできる応援を」とプロジェクトを立ち上げた。カーブファンの生徒8人も宣伝などで協力する。後藤さんたちは「カーブの応援とともに、選手が食べたお米として町内産の知名度アップも図りたい」と意気込む。町未来創造課 08

こんにやく・トマト・ピーオーネの「さんわ鳥」

地元特産品 キャラに変身



生徒が考案したキャラを紹介する池田さん

油木高生徒が考案

神石高原町の油木高の生徒が、同町の三和協働支援センターのマスコットキャラクターを考案した。町内の特産品などからイメージした10点。同センターが全て採用し、チラシやイベントの盛り上げ役として活用する。生徒9人による計10点を同センターで2カ月間展示し、人気投票した。3年の池田葵さん(17)がデザインした「さんわ鳥」が最も支持を集めた。こんにやく、トマト、ピーオーネを模した3羽が蜂蜜に漬かる。池田さんは「三和と3羽をかけ、一目で特産品が分かるようにした」と話す。同センターは当初は最も人気があった1点だけを選定予定だったが、いずれも愛らしいため結局全ての作品を採用することにした。キャラ作りを依頼した藤岡健三センター長は「三和に向き合って考えてもらった。センターに仲間が増え、にぎやかになる」と喜んでいる。(猪股修平)

油木高生 そば粉商品化

神石高原でソバの実栽培



自分たちで収穫したソバから手打ちそばを作る生徒

神石高原町の油木高の生徒が、地域の景観美のため栽培したソバの実から作ったそば粉を商品化した。地域貢献と地産地消を併せた取り組み。

栽培したのは産業ビジネス科3年の4人。学校近くの耕作放棄地を「何かを植えて景観を良くしたい」と考え、若草色で見栄えのよいソバを育て始めた。約6㍗の荒涼とした土地は、ソバの花が咲き誇る撮影スポットになった。

10月に約46㍗を収穫し、近くの製粉所でそば粉に加工。販売に先立ち、同校で試食会も開いた。町内でそば打ちを教える農業横山哲美さん(74)が指導し、生徒は自らそばを打った。3年山崎匡矢さん(17)は「自分たちで育てたソバを味わえるなんてうれしい」と喜んでいた。

そば粉は同町坂瀬川の道の駅さわむし182ステーションで販売された。収益は来年度以降の活動に充てる予定。(猪股修平)

中国新聞 令和3年12月15日



神石高原町連携型中高一貫教育について

本町の教育理念「未来を拓く人と文化の創造」を一層推進していく上で、「連携型中高一貫教育は有効である」との考えで、平成26年4月から連携教育がスタートしました。

中高連携教育活動を一層充実発展させながら、教育効果を高め、教育水準の向上を図っていくために推進委員会を組織し、教育の中身づくりについて検討を進めながら、実践しています。



広島県立油木高等学校



神石高原町立三和中学校



神石高原町立神石高原中学校

●基本理念

地域の教育力を生かしながら、生徒一人一人の能力や可能性を伸ばし、
確かな学力の定着を目指すと共に、
ふるさとを愛する心や未来を拓く人材を育成する。

●連携のテーマ

共創の教育で、町の未来を拓く生徒の育成

キーワード

共創

人材育成

連携の柱

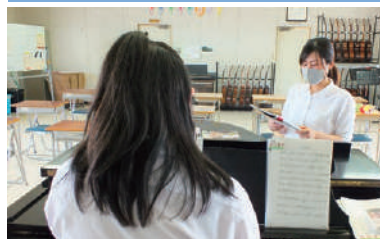
1 確かな学力の育成

2 健全な心身の育成

3 未来を拓く生徒の育成

連携型中高一貫教育における町内中学校と油木高校との連携

教科連携



部活動・生徒会・行事連携



教科外連携



地域で育ち、学び、働く若い人材を育てる教育環境づくり
(持続可能な中等教育システムの確立)

神石高原町連携型中高一貫教育のグランドデザイン

連携型の活動内容

1 教科の連携で確かな学力の育成

中学・高校の教員が生徒実態に対応した指導法の研究により、一人一人を活かす「きめ細かな授業」で、確かな学力を育成し、個々の可能性を伸ばさせます。

中高教員による 交流授業



(上) 中学校「英語」の交流授業
(左) 高校「音楽」、(右) 高校「英語」の交流授業

中学生の「はやぶさ体験入塾会」



協力団体／パワーゼミ 教科／全教科
対象者／町内中学校3年生
会場／(上) 神石高原中学校・(下) 三和中学校

中高教員の合同研修



町教研「総合・生活科」部会研修会：R3年3月実施

連携実践例

- 中・高間で相互授業参観を実施し、学力課題の情報交流をします。
- 教科部会を開催し、生徒実態に対応した共通指導実践をめざします。
- 講師を招聘しての教職員合同研修の開催
- 各種検定の合同受検（英語検定など）
- 教員の得意分野による「出前授業」の開催
- 中・高間のつなぎ授業（「はやぶさ体験入塾会」の開催）
- 中・高校合同による英語暗唱大会の開催
- NIE教育の共通実践で思考力・判断力・表現力等の育成

連携型の活動内容

2 部活動・生徒会・行事連携で健全な心身の育成

部活動や生徒会活動, 学校行事などを通して生徒間交流による豊かな人間関係づくりや学校生活の充実に努めます。

部活動交流



油木高校と町内中学校の合同練習会



第5回目となる油木高校・三和中学校・神石高原中学校合同演奏会「やまぼうしコンサート」を無観客で開催し、その模様をケーブルテレビで町民の方に見てもらいました。

学校行事での連携



神石高原中学校文化祭へ油木高校吹奏楽部の友情共演(H30年)



油木高校美術部, 書道部が連携中学校の文化祭へ作品展示

地域行事等の連携



ゆきふるさとまつり 吹奏楽部の出演(R元年)



油木高校から4チーム参加した三和駅伝競走大会(R元年)

連携実践例

- 積極的な部活動交流
- 連携校の体育祭や文化祭への参加
(可能な範囲で友情出演や文化部の作品展示)
- 生徒・保護者等合同による教育講演会の開催
- 地域行事やボランティア活動への参加

連携型の活動内容

3 教科外 (総合的な学習(探究)の時間・生徒指導・進路指導等) 連携で未来を拓く生徒の育成

地域の豊かな教育資源や教育力を活用し、町の未来を担う人材の育成を図ります。

中高生による次世代議会



中高一貫校の中高生が総合的な学習(探究)の時間などで考えた政策を町に提言する「次世代議会」が、平成29年度からスタートし、5回目を実施されました。

中学校の進路指導 (油木高校の先輩に学ぶ)



油木高校生が自身の町内出身校の後輩中学校3年生の進路説明会や、1,2年生への「油木高校の先輩に学ぶ」で油木高校の魅力を伝えています。

生徒指導・進路指導の連携



町内小中高合同生徒指導部会と町保護司会との交流



連携中学校3年生全員参加しての油木高校体験入学

連携実践例

- 郷土に関わる歴史・文化・産業等についての研究
(中高生による次世代議会の開催ー町への政策提言)
- 油木高校学習成果発表会からの学び
(「明日ある我ら」発表会への参加)
- 産業ビジネス科からの出前授業
(地域農業・環境問題・飼育・栽培活動 など)
- 中学生の高校進路学習会の開催(油木高校の先輩から学ぶ会)
- 生徒指導部会による保護司会等との連携
- 進路指導部会連携による油木高校体験入学の共同実施

神石高原町が実施している油木高校生への8つの支援

油木高校の活躍は地域に大きな活力をもたらします。そして、油木高校生は地域の将来を担う人材として期待されています。

生徒一人一人を温かく見守りながら、地域の力を結集して更なる教育環境の充実に取り組んでいきます。

① HSJ事業への補助



油木高校の教育振興を図るためのHSJ(Hop・Step・Jump)事業への補助

- ①部活動遠征費の補助(格安で遠征可能)
- ②部活動外部指導者への補助
- ③教育推進費(学力補充、校外活動等への補助)など

② 公設塾「はやぶさ塾」の開設

- ①対象者:希望する生徒でやる気のある人
- ②内容:個別演習形式で複数名の塾講師によるコーチング+映像教材
- ③教科:数学・英語・理科・社会・古文・漢文
数検・英検・漢検・公務員試験
- ④日時:月6~8回※祝日や長期休業中は除く
4月~6月・3月 月曜日16:00~17:30
金曜日18:45~20:15
7月~2月 月曜日16:00~17:30,
17:30~19:00
金曜日16:45~18:15
18:45~20:15
- ⑤期間:前期:4月~9月
後期:10月~3月(1期約38回)
- ⑥受講料:教科,時間に関係なく
10,000円(1期)
- ⑦場所:油木高校 本館1階会議室

& 公設塾「神ゼミ」の開設

「知識学力以外の力」(思考力・判断力・表現力+主体性・多様性・協働性)を伸ばすために開設されたもの

- ①時間:毎週水曜日(15:40~18:00)
木曜日(16:40~18:00)

- ②場所:油木高校本館2階 学習室

- ③受講料:無料

- ④その他:油木高校生の誰でも参加できる。
毎週参加しなくても結構です。



③ 外部人材(専門指導者派遣)支援

令和3年度から油木高校部活動のトレーニング全般のプランニング、体幹・筋力強化指導をはじめ大会や練習時の故障予防やケア等を実施します。また油木高校を核として町内児童生徒や町民の方への指導も計画しています。トレーナーは全国の強豪校やプロ球団など豊富な指導実績があります。

令和3年度から実施!

④ 海外(語学・農業)研修事業I・IIへの支援

令和2~4年度は下記のとおり予定していましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響で中止としました。

	海外交流支援事業I	海外交流支援事業II
①対象者	英検3級以上で6名以内	英検準2級以上で1名以内
②研修先	油木高校海外姉妹校(オーストラリア:パンダバークリスチャンカレッジ)	
③期間	学校指定の14日間程度	学校指定の10週間
④内容	主に語学研修、農業研修(産科生)	
⑤補助金	英検準2級以上100% 3級90%補助 最大限度額30万円	必要経費のうち、入学金と授業料(約137,000円)は保護者負担とし、その他の経費は町が補助

⑤ 各種検定受検料の補助 (一部 町内小中学生も)

- ①種目:英検、漢検、数検、小型車両系建設機械・小型フォークリフト特別教育講習
- ②対象者:油木高生と町立中学生
(小学生は英検,中学生は英・漢・数検が対象)
- ③内容:合格者に検定料(講習料)の半額補助
但し、以下の者は全額補助する
英検—小学生,中学生 3級以上,高校生 準2級以上
漢検—中学生 3級以上,高校生 2級以上
数検—中学生 3級以上,高校生 2級以上



油木高校を地域の皆様が応援しています

⑥ 町外生徒バス定期券購入補助

① 内容:町外からのバス通学生に定期券購入費の50%を補助(但し,学校長の定める補助要件を満たした者に限る)

※町内バス通学生にも補助があります。

⑦ こども医療費支給制度の実施

① 受給者:町内に住所がある満18歳到達後最初の3月31日までのこども(町外からの油木高校在学学生を含む)を養育している方。(こどもが6歳・9歳・12歳・15歳時に更新申請が必要,但し,町外からの油木高校在学者は毎年更新申請が必要)

② 内容:こどもが受けた保険診療の自己負担は1ヶ月に同じ医療機関を受診される場合,通院は月に4日まで,入院は月に14日まで,1日500円を限度に負担し,それ以降は無料

⑧ 医療従事者育成奨学金制度

① 事業概要:将来,本町内の医療機関などに医師,看護師,助産師または准看護師として勤務しようとする方に,修学などに必要な資金(奨学金)を貸し出す制度。

② 貸付金額:医学生・研修医ー募集なし
看護学生等一月額10万円以内
入学支度金50万円以内

③ 貸付期間(上限):看護師5年,准看護師2年

④ 募集人員:看護学生等ー2名程度(但し,令和4年度分は秋以降の募集)

神石高原町連携型
中高一貫教育支援会議

この会は,本町中高一貫教育の推進と支援を目的として,平成23年に結成され,本会の会長は町長が務めます。



毎年,中高一貫教育に係る教育講演会を開催していますが,令和3年度は,コロナ禍のため小中高合同の研修会に合わせて,油木高校魅力化+(プラス)プロジェクトのプロジェクトマネージャーの加藤大貴先生に「自己の生き方を考えていく為の資質・能力の育成を目指して」と題してリモート講演会を開催し,その模様をケーブルテレビで後日配信しました。

油木高校を育てる会



この会は,油木高校を守り育てることを目的として,平成5年に設立され,本会の会長は町長が務めます。



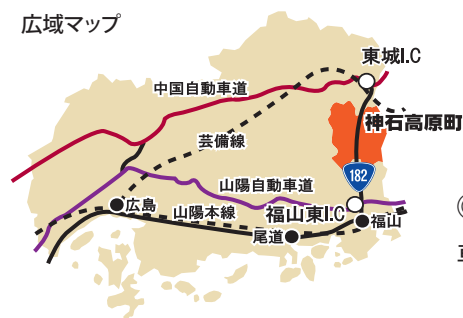
令和3年度「油木高校を育てる会」理事会
(R3年8月10日)

油木高校への アクセス

ACCESS MAP



広域マップ



◎交通案内

車で ●山陽自動車道福山東ICから
国道182号を北進(東城方面)

約60分

●中国自動車道東城ICから
国道182号を南進(福山方面)

約25分

◎入試日程

連携型選抜

■自己表現・学校独自検査(小論文)(2月28日)

一次選抜(一般枠)

■学力検査(2月27日)

二次選抜

■自己表現(2月28日)

■自己表現・学校独自検査(小論文)(3月17日)

◎油木高等学校ホームページ

<http://www.yuki-h.hiroshima-c.ed.jp/>



広島県立油木高等学校

〒720-1812

広島県神石郡神石高原町油木乙1965

tel:0847-82-0006

fax:0847-82-0600

発行元：神石高原町教育委員会

〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小島1701番地 tel:0847-89-3341 fax:0847-85-2227